



【総会后、和紙デザイナー堀木エリ子さん作品の前で集合写真】

平成 27 年度 役員会・総会開催



【谷口会長】

平成 27 年度星城懇話会総会が 6 月 30 日（火）、ヤマザキアートプラザ 4 階会議室にて開催されました。

始めに谷口会長より挨拶があり、中野京子／著の『名画で読み解くハプスブルク家 12 の物語』の紹介があり、「王朝として長命を保ったハプスブルク家ではあるけれど、世界で一番古い国は日本である、前方後円墳がその根拠です。」「今般の文科省には一般教養を軽んずる意見があるようですが、星城懇話会はそうではなく、本物に触れることを大切にしています。」など

のお話がありました。続いて石田名誉会長より「世界で活躍するには、音楽や美術など造形が深くないと いけません。総会終了後は、ヨーロッパの美術館に来たくらいに素晴らしい作品をご覧ください。」との挨拶があり、審議事項に入りました。事務局より平成 26 年度事業報告及び決算報告、平成 27 年度事業計画（案）及び予算計画（案）の説明があり、全会一致で承認されました。

また、役員の上嶋監事の後任を井上智氏に依頼する旨の提案がなされ、全会一致で承認されました。お忙しい中、会員の皆さまには多数ご参加いただきありがとうございました。



【総会終了後、学芸員 坂上しのぶさんより美術館の説明】

ヤマザキマザック美術館

鑑賞！



【フランス 18 世紀の間】

総会終了後は、「ヤマザキマザック美術館」を鑑賞いたしました。

鑑賞に先立ち、総会会場にて学芸員 坂上しのぶさんによる美術館の説明がなされました。ヤマザキマザック美術館は、ヴォトー、ブーシェ、フラゴナール、シャルダン等ロココの時代から、新古典主義のアングル、ロマン主義を代表するドラクロワ、写実主義、印象派、そしてエコール・ド・パリ等、18 世紀から 20 世紀に至るフランス美術 200 年の流れが一望できるコレクションで

構成されていることから、当時のサロンの雰囲気そのままにフランス美術を堪能できる日本で唯一の美術館であることをわかりやすく解説されました。

いざ、美術館に足を踏み入れた瞬間に近世のフランスに迷い込んだような感覚になり、所蔵されている絵画のすべてにアクリル板が設置されておらず、筆のタッチや絵の息づかいさえ感じられるようでした。またアール・ヌーヴォーの代表的な作家であるガレのガラス作品や家具、棚や椅子、テーブル、暖炉、壁面フレームを一部屋まるごと完備したアレクサンドル・デュマのダイニングルームは圧巻でした。まるでそこに、貴族たちの団らんが聞こえてくるような感じでした。

また、真葛焼の創始者である宮川香山のリアルすぎる作品の数々には思わず息をのんで見てしまうほどに目を奪われました。

鑑賞を終えられた皆さまは、作品を話題にしながらカフェで歓談されていました。



【フランス 19 世紀の間】



【フランス 20 世紀の間】

「新生日展の魅力」

洋画家 藤森兼明氏講演と日展鑑賞



平成 27 年 2 月 6 (金)、愛知芸術文化センター 12 階アートスペース A に
おいて「洋画家 藤森兼明氏講演」と日展鑑賞会が行われました。

藤森先生は、日展の副理事長、洋画の審査主任を務められており、「改組 新第
1 回 日展 東海展」が開催される記念すべき回にお招きして、ご自身の作品紹介、
制作過程での体験談、作品作りにおける思
いなど日展の楽しみ方等を講演いただきま
した。講演後は、参加された皆さまと一緒

に展覧会場内の藤森先生の絵画を前にしてご説明をいただきました。
本物の作品に接することで、芸術をより身近なものとして感じてい
ただけた会となりました。



改組 新 第 1 回日展 (2014)
【アドレーションカクリトリブテッチ】

Profile

日本藝術院会員、日展副理事長、光風会副理事長

- 1935 年 富山県生まれ (名古屋市在住) 洋画家 金沢美術工芸大学洋画科卒業
高光一也氏に師事 大学在学中の 1952 年に日展初入選
- 2002 年 紺綬褒章受章
- 2004 年 内閣総理大臣賞受賞
- 2008 年 日本藝術院賞を受賞し、日本藝術院会員となる
- 2014 年 回顧展「藤森兼明展 - 永遠の祈り -」(富山県立近代美術館)

7 月 28 日から 8 月 20 日までの日程で、全国高校総合体育大会
(インターハイ)「2015 君が創る近畿総体」が開かれました。

星城高等学校からはバレーボール部 (男子)、剣道部 (女子)、空手
道部 (男女)、レスリング部 (男女)、ソフトテニス部 (女子)、ゴルフ部
(男女) の選手たちが出場し、熱戦を前に激励会が行われました。

インターハイ激励会

星城高等学校



【谷口会長より激励】



【決意表明】



【各部の選手たち】

快 挙

星城大学 男子ソフトテニス部

春季東海学生対抗戦で快挙！

部員わずか 16 名の中、強豪校を破り、堂々の初優勝
を決め、東海地区代表となりました。全日本大学ソフト
テニス王座決定戦を前に壮行会が行われました。

星城懇話会はそれぞれの競技で持てる力を発揮し、頂
点を目指して頑張っている生徒・学生を応援しています。



会員紹介

会員企業様とのさらなる交流を深めていただきたく、ご紹介のページを設けています。
今回は、日本国土開発株式会社 様をご紹介させていただきます。

日本国土開発株式会社

日本国土開発は、人と自然のよりよい関係を追求し、快適な生活環境の実現へ向けて、いつの時代においてもお客様から信頼され、社会から必要とされる建設企業をめざし、挑戦を続けております。

当社は、社名の通り戦後復興に当たり国土開発に尽力した会社です。

昭和26年、戦後の荒廃した国土の復興を目的とし創設されました。ブルドーザーなどの重機械をいち早く海外から導入し、復興のための社会基盤の整備、産業基盤の整備、大規模住宅団地の建設など、日本の高度成長の一翼を担ってまいりました。



【日産スタジアム（横浜国際総合競技場）】



【国道440号 地芳トンネル】



【頑張ってます！！明德短期大学・星城大学の卒業生たち】

現在では豊富な実績と確かな技術で、交通や港湾などの大規模開発からレジャー施設、住宅建設まで広く事業展開しています。地盤・基礎やコンクリート関連技術などの「土木技術」、超高層建築や免震など快適環境をつくる「建築技術」についても国内外に於いて高い評価を獲得。環境への取り組みも積極的に行い、社会に広く貢献する企業として確実に歩を進めています。



皆さま
よろしく
お願いいたします

シンボルキャラクター
コクドくん



【星城大学4号館】

新 規 会 員 募 集

星城懇話会では、新規に入っていただける会員の方を募集しています。会では、教育・文化・芸術分野において地域社会の活性化に貢献することを目的に活動しています。さらに、諸活動を通じ、会員相互の親睦と啓発を図っております。

お知り合いの方で、ご興味ある方がみえましたら、ぜひとも、ご紹介いただきますよう、よろしくお願いいたします。

星城懇話会事務局 担当：久米

TEL (052) 689-6002 / FAX (052) 689-6003